

2020年9月11日  
住友生命保険相互会社

## 障がい者活躍推進に取り組む国際活動「The Valuable 500」に加盟

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）は、障がい者の活躍推進に取り組む国際イニシアティブ「The Valuable 500<sup>※1</sup>」に加盟しました。

「The Valuable 500」は、2019年1月の世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）で発足した世界的ムーブメントであり、ビジネス、社会、経済において、障がい者が自らの潜在的な価値を発揮できるよう、ビジネスリーダーが改革を起こすことを目的としています。

住友生命では、多様な人材が適材適所で活躍する「ダイバーシティ&インクルージョン」の取組みとして、特例子会社を活用した障がい者の雇用など住友生命グループとして積極的に進めてきました。2019年からは、シンガポールにて、現地パートナーとともに、障がい者の就労の新しいモデル創発を目指す「TomoWork プロジェクト<sup>※2</sup>」を立上げ、障がい者雇用・活躍支援に取り組んでいます。

「The Valuable 500」の考えに賛同し加盟することで、これまでの活動の継続とさらなる強化に取り組んでいきます。

### <住友生命「The Valuable 500」へのコミットメント>

住友生命は、住友生命グループの役職員が行動レベルで実践していくための経営方針を定めた「住友生命グループ行動規範」に基づき、人権を尊重し職員一人ひとりが誇りと自信をもっていきいきと働き続けられる会社の実現、ならびに地域社会・国際社会の健全な発展への貢献を目指し、以下の取組みを行います。

- ✓ 持続的・安定的な成長の実現を経営課題に掲げ、柔軟で多様な人材の採用育成の観点から、住友生命グループとして障がい者雇用の促進に取り組む。
- ✓ 多様性を尊重し、障がい者にとって 職場が障害とならないよう就労環境を整えると共に、すべての人が持てる力を発揮し、やりがいと達成感を感じることができる風土を醸成する。
- ✓ 障がい者が成長・自立し活躍できるよう、必要な教育機会を提供する。
- ✓ 全従業員を対象に、障がい者への理解を深めるための研修を提供する。
- ✓ より包摂性のある障がい者就労の実現を目指し、不断に進化するテクノロジーも活用しながら新しい障がい者就労のモデル創発に取り組む。

住友生命のブランドメッセージ「あなたの未来を強くする」のもと、今後も従業員一人ひとりが活躍できる場所を提供することで、持続的な成長を実現していきます。

※1 「The Valuable 500」の詳細は、<https://www.thevaluable500.com/>をご確認ください。

※2 「TomoWork プロジェクト」の立ち上げに伴い、シンガポールで実証実験を実施しました。  
詳細は、<https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2019/190918.pdf>をご確認ください。

以上